

令和6年度

プラスチック資源循環フォーラム

～未来のために、今日からできることを始めよう～

プラスチックごみ削減のためには、私たち一人ひとりがプラスチックごみ問題に対する意識を持ち、実践行動に移すことが必要です。家庭や事業所において、どんな行動を取ることが大切なのか、企業の講演や取組を通じて、一緒に考えてみましょう。

日時

令和6年10月18日(金) 14:00～15:45

*13:00～13:45 静岡県環境衛生大会（表彰式典）【同時開催】

会場

静岡市民文化会館 中ホール 静岡市葵区駿府町 2-90

入場無料

講演① (14:05～14:50)

「国内におけるプラスチックの資源循環利用の現状」

講師：一般社団法人 プラスチック循環利用協会 富田 斉 氏



当協会は、1971年11月、「社団法人プラスチック処理研究協会」として発足、以来約40年にわたり廃プラスチックの適正処理と有効利用のための技術の研究開発とその普及に努めてきました。

13年4月、協会の目的を「廃プラスチックの循環的な利用に関する調査研究等を行い、プラスチックのライフサイクル全体での環境負荷の低減に資するとともにプラスチック関連産業の健全な発展を図り、もって持続的発展が可能な社会の構築に寄与する」とし、協会名も現在の「一般社団法人 プラスチック循環利用協会」に変更しました。

現在は、廃プラスチックの発生・循環的な利用及び処分状況の調査研究、環境負荷の評価手法等適正な利用を促進するための調査研究、プラスチック及び廃プラスチックの循環的な利用に関する教育・学習支援並びに広報、およびプラスチック及び廃プラスチックに関する内外関連機関との交流・協力を行っています。

講演② (15:00～15:45)

「地域社会と目指すサーキュラーエコノミー」

講師：株式会社セブン-イレブン・ジャパン 今井 盛仁 氏



2019年5月にセブン&アイグループとして環境目標「グリーンチャレンジ2050」を策定し、CO2削減、プラスチック対策、食品ロスリサイクル対策、持続可能な調達の数値目標達成に向けて取組みを開始しました。

プラスチック対策については、オリジナル商品の容器包材の環境配慮素材を2030年には50%、2050年には100%使用する目標とし、使用するプラスチックについては、店舗を拠点としてお客様と一緒にサーキュラーエコノミーによる有効活用を目指します。

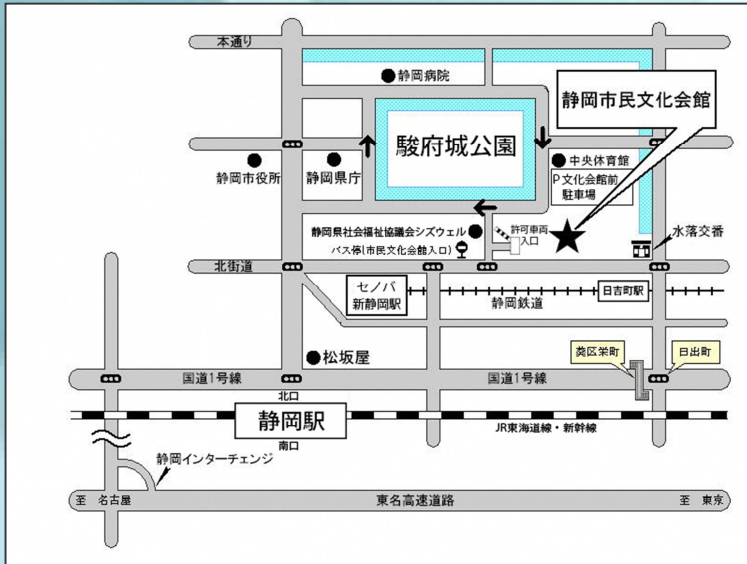
また、ペットボトル回収機によるボトル to ボトルの資源循環を約4,000店舗で実施するなど、その他プラスチック、容器トレイなどの資源循環構築を目指しています。

主催：静岡県、静岡県環境衛生自治推進協会連合会

後援：静岡県ごみ減量・リサイクル推進委員会

会場アクセス

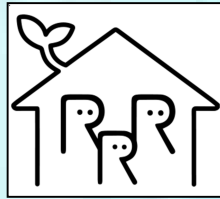
会場：静岡市民文化会館（静岡市葵区駿府町 2-90）



- 電車
JR静岡駅北口から徒歩約 25 分
静岡鉄道新静岡駅から徒歩約 10 分
- バス
JR静岡駅北口【5番】または【6番】
乗り場から、しずてつジャストラインで
約 10 分
「市民文化会館入口」で下車
- お車
東名高速静岡インターから約 25 分
※お車でお越しの際は、市営駐車場又は
近隣の駐車場を御利用ください。

お問い合わせ

静岡県 廃棄物リサイクル課 資源循環班
〒420-8601 静岡市葵区追手町 9-6
電話番号／054-221-2426 FAX／054-221-3553
Eメール／hai@pref.shizuoka.lg.jp



Rのあるくらし

エコショップ情報、ごみ削減ノウハウ
集、環境や3Rに関するイベント情報
を掲載しています！



検索

お知らせ

「しずおか食品ロス削減キャンペーン」に御応募ください！
(募集期間：令和6年10月1日～11月30日)

ローリングストックなど 食品ロス削減に挑戦して応募！

応募期限 **11/30** まで!

しずおか食品ロス削減キャンペーン

抽選で素敵な賞品をプレゼント!

※賞品は順不同です。 ※県内在住・在勤・在学者対象

応募方法

方法 1 はがき

専用の応募はがきに、
必要事項を記入して郵送

記入例)
「レシピ名」を作りました。家に
あった缶詰を確認すると賞味期
限が近かったことに気づき、良い
機会になりました。

方法 2 電子申請

下の二次元バーコードから
必要事項を入力
(県電子申請システム
につながります)

方法 3 InstagramまたはX

当選確率
2倍!

下記アカウントをフォロー、
「#しずおか食品ロス削減キャンペーン」
「#●賞希望」の2つのハッシュタグを付けて投稿

Instagram X

